搈 私 岑 社 \mathcal{O} 好

18 -FDG PET 基礎

著:渡邉 直行 元国際原子力機関原子力科学応用局ヒューマンヘルス部核医学課高等医管 国際原子力機関原子力科学応用局ヒューマンヘルス部コンサルタント

¹⁸F-FDG PET 画像の所見を適切に理解するには、人体解剖や疾患の知識が必要で すが、その検出原理、画像再構成、放射性医薬品、サイクロトロン、適切な画像 を得るための PET 検査マネージメントを熟知しておくことが欠かせません。また、 CT を利用した体内¹⁸F-FDGの減弱補正や解剖学的位置情報を補完する低線量 CT 画像が利用できる PET/CT のために CT の概略を理解しておくことも欠かせ ません。核医学専門職のための教材作成に係る IAEA Technical Contract No.16236 を基に、国際原子力機関(IAEA)の PET 技術標準化やトレーニング コースなどの経験から、PET検査を包括的に理解し、¹⁸F-FDG PET 画像を適切 に読影したいと考えている読者に対して¹⁸F-FDG PET についてワンストップシ ョップ的で基礎的な説明を本書で試みています。

(著者序文より)

¹⁸F-FDG PET

沉

🖀 渡邉 直行

〈主要目次〉

- I. PET 原理と画像化の基礎
- Ⅱ. サイクロトロンと放射性医薬品製造
- の基礎
- Ⅱ. PET 臨床とがん

₭ 医療科学社

ホームページ

- Ⅳ. PET 検査マネージメント V.¹⁸F-FDG 画像所見の基本的な考え方
- VI. PET 検査の放射線安全
- VII. CT (Computed Tomography)
- VII. PET 装置の最新の展開

● A5 判 608 頁 ● 定価 (本体 8,500 円+税) ● ISBN978-4-86003-495-5 ● 2017 年 11 月刊行





WEB書店、最寄りの書店にお申し込みください。